



平成30年5月22日(火)

平成30年5月 鳴門市 定例記者会見



内容

コウノトリの雛 愛称決定！

「第九」アジア初演100周年記念事業

子どもの生活に関するアンケート調査の結果について

コウノトリのひな 愛称決定！





歌 (うた)

(メス)

識別番号 : J0181

体重 : 3,255 g



百 (もも)

(メス)

識別番号 : J0182

体重 : 3,975 g



温かく見守ってね

写真提供：コウノトリ定着推進連絡協議会

「第九」アジア初演100周年記念事業



「第九」アジア初演100周年記念事業 開幕イベント

「第九」アジア初演100周年記念事業のオープニングを飾ります。

第1部 子どもと大人のベートーヴェン「第九」交響曲第4楽章演奏会

日時：平成30年5月27日（日） 13時から

場所：鳴門市文化会館 主催：鳴門市

入場料：無料

指揮：山田 啓明（やまだ ひろあき）

ソリスト：ソプラノ 真鍋 美恵（まなべ みえ）

アルト 小川 明子（おがわ あきこ）

テノール 頃安 利秀（ころやす としひで）

バス 刘 宇（りゅう う）

管弦楽：徳島交響楽団ジュニアオーケストラ

70名程度（大人40名・子ども30名）

合唱：認定NPO法人 鳴門「第九」を歌う会 95名程度

撫養小・林崎小・第一小・板東小（6年生 約185名）

絵本朗読：交響曲「第九」歓びよ未来へ！板東俘虜収容所 奇跡の物語

著書 作：くすのき しげのり 絵：古山 拓（ふるやま たく）

第2部 映画「バルトの楽園」上映

日時：平成30年5月27日（日） 14時10分から

場所：鳴門市文化会館 主催：鳴門市

「バルトの楽園」とは、平成18年に公開された、板東俘虜収容所において「第九」をアジアで初めて演奏したという実話をベースに描かれた作品です。

「第九」アジア初演にある背景を、改めて認識していただきます。

入場料：無料

「バルトの楽園」

監督：出目 昌伸（でめ まさのぶ）

製作：『バルトの楽園』製作委員会

東映株式会社配給

平成18年6月17日公開



「第九」アジア初演100周年記念式典・レセプション

日時：平成30年6月1日（金）

式典：10時から レセプション11時30分から

場所：ルネッサンスリゾートナルト

ドイツ兵の子孫の皆さまの他、国内外の「なると第九」に関係する方々を招待し、記念式典及びレセプションを開催いたします。

- ・「第九」演奏会や日独交流の発展に寄与された方への感謝状贈呈

- ・ドイツ兵子孫の方からの、板東俘虜収容所関係資料寄贈や感謝の気持ちを込めた品物の目録贈呈

- ・動画上映 「PR動画『忘れられた存在』」

- 「第九」100周年記念制作フィルム

「第九」初演100周年日独シンポジウム 『第九 永遠(とわ)なり』

日 時:平成30年6月1日(金) 14時から
場 所:ルネッサンスリゾートナルト

入場料:無料

主催者:徳島新聞社・福島民報社 共催者:鳴門市・会津若松市

内 容: **第1部 基調講演**

講演者 クリスティアン・ヴルフ元ドイツ大統領

第2部 シンポジウム

パネリスト:クリスティアン・ヴルフ 元ドイツ大統領、
ウルリヒ・メドケ リューネブルク市長、
泉 理彦 鳴門市長、齋藤 勝 会津若松市副市長、
亀井 俊明 全日本「第九歌う会」連合会名誉会長
コーディネーター:岡本 光雄(徳島新聞論説委員長)

松江豊壽銅像建立寄贈式及び除幕式

日時：平成30年6月1日（金） 17時30分～18時

場所：鳴門市ドイツ館前広場

寄贈者：松江豊壽銅像建立実行委員会

銅像製作者：徳島大学名誉教授 河崎良行氏



「第九」アジア初演100周年記念事業 よみがえる「第九」演奏会

100年前の収容所の姿を平和のシンボルとして世界に発信するため、
「第九」アジア初演の様子を現代によみがえらせます。

日時：平成30年6月1日（金） 18時30分開演

場所：鳴門市ドイツ館前広場

主催：鳴門市・認定NPO法人 鳴門「第九」を歌う会

入場料：無料

指揮：延原 武春（のぶはら たけはる） 日本テレマン協会指揮者

ソリスト：ソプラノ 頃安 利秀（ころやす としひで）

アルト 時宗 務（ときむね つとむ）

テノール 米澤 傑（よねざわ すぐる）

バス 今泉 仁志（いまいずみ ひとし）

管弦楽：テレマン室内オーケストラ 46名

合唱：関西学院大学グリークラブ

認定NPO法人 鳴門「第九」を歌う会 等 計80名

※ 合唱は当時に合わせ、全員男性による



「第九」アジア初演100周年記念事業 第37回ベートーヴェン「第九」交響曲演奏会

日時：平成30年6月2日（土） 18時開演 場所：鳴門市文化会館

平成30年6月3日（日） 13時開演

入場料：全席自由 前売 〈一般〉2,000円 〈学生〉500円

当日 〈一般〉2,500円 〈学生〉500円

主 催：鳴門市・認定NPO法人 鳴門「第九」を歌う会

指 揮：トーマス・ドーシュ 独・リュートネブルク市立劇場音楽監督

＊ 第34回・36回演奏会指揮者

合唱指導：ジェフリー・バーンスタイン 米・L.A.Daiku指揮者

＊ 第32回演奏会指揮者

ソリスト：ソプラノ 坂井 里衣 （さかい りえ）

アルト 大賀 真理子（おおが まりこ）

テノール 芹澤 佳通 （せりざわ よしみち）

バス 新見 準平 （にいみ じゅんぺい）

＊ 過去9回の歴代公募ソリストによる公開オーディション優秀賞受賞者

管弦楽：徳島交響楽団

合 唱：認定NPO法人 鳴門「第九」を歌う会、全日本「第九を歌う会」連合会





鳴門市子どもの生活に関する アンケート調査の結果報告について

本市の子どもの生活実態を調査するため、徳島県内の市町村初となるアンケート調査を実施。

●調査対象

- ①鳴門市立小学校に在籍する小学1年生全員(430人)の保護者
- ②小学5年生全員(423人)の子どもとその保護者
- ③鳴門市立中学校に在籍する中学2年生全員(434人)の子どもとその保護者
- ④児童扶養手当受給世帯の保護者(379世帯)

●調査期間

平成30年2月5日から平成30年2月19日

●質問内容

- ・保護者 世帯構成や所得、子どもに対する必要な支援等(39問)
- ・児童・生徒 生活習慣や学校・家での過ごし方等(23問)



●アンケート回収結果

●相対的貧困率(※1平成28年国民生活基礎調査より)

	配布数	有効回収数	回収率
保護者	1,666部	737部	44.2%
児童・生徒	857部	385部	44.9%

項目	本市	全国平均※1
全体	10.5%	13.9%
子どもがいる大人が一人の世帯 (本市:児童扶養手当受給世帯のみ)	64.6%	50.8%



ひとり親世帯を中心とした子育て支援策の推進